

# 可変容量分路リアクトル



- ・遅れ無効電力を段階的に調整する事で、再生可能エネルギーの連系等が原因で発生する6kV高圧配電線路の電圧上昇を抑制します。
- ・PCSの力率改善による売電収入の増加が見込めます。

制御盤

リアクトル

## 特徴

- 自動で出力を調整  
電圧調整継電器により目標電圧に向け自動で出力を調整
- 制御方式を選択可能  
目的に応じて制御電圧相を線間・三相平均と任意に選択可能
- 多回数切替が可能  
VMC(真空パルプ方式電磁接触器)の採用により  
多回数(各VMC毎に10万回)の切替が可能
- 全装輸送仕様  
制御盤・リアクトルを共通ベースに乗せ全装状態で輸送出来る為、現地での復元作業が不要

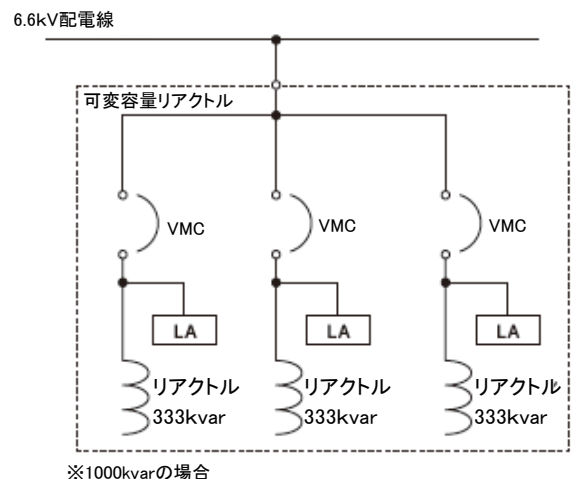
## 機器仕様

定格電圧	3φ6600V
定格周波数	50/60Hz
無効電力発生量	例:0~遅相 1000kvar(333kvar×3段) ※各種容量製作可能
電圧制御方式	積分型電圧調整継電器(90)
計測・制御電圧相	各線間・参照平均を選択可能

## 外形図



## 接続図



(お問い合わせ先)

株式会社キューエン

福岡県福岡市中央区渡辺通2丁目1-82 電気ビル北館11階  
電機営業部 TEL: (092) 771-7851

<http://www.kyuhen.jp>